⑲　開示すべきセグメント情報　（単位：千円）

区　分	大　学	附属病院	附属学校	小　計	法人共通	合　計
業務費用						
業務費	32,651,985	30,379,585	1,448,205	64,479,774	—	64,479,774
教育経費	3,229,173	75,759	196,710	3,501,642	—	3,501,642
研究経費	4,436,796	115,124	204	4,552,124	—	4,552,124
診療経費	—	17,673,394	—	17,673,394	—	17,673,394
教育研究支援経費	949,120	—	—	949,120	—	949,120
受託研究費	2,788,117	323,471	—	3,111,588	—	3,111,588
受託事業費	389,205	140,000	2,317	531,522	—	531,522
人件費	20,859,573	12,051,838	1,248,974	34,160,385	—	34,160,385
一般管理費	1,343,691	226,603	13,403	1,583,696	—	1,583,696
財務費用	32,925	276,832	—	309,757	—	309,757
雑損	4,330	6,314	174	10,817	—	10,817
小　計	34,032,930	30,889,332	1,461,781	66,384,044	—	66,384,044
業務収益						
運営費交付金収益	15,239,252	2,513,829	1,319,616	19,072,697	—	19,072,697
学生納付金収益	9,929,794	—	29,883	9,959,676	—	9,959,676
附属病院収益	—	28,165,259	—	28,165,259	—	28,165,259
受託研究等収益	2,757,791	328,634	—	3,086,425	—	3,086,425
受託事業等収益	378,300	163,983	2,317	544,601	—	544,601
補助金等収益	1,354,285	101,255	—	1,455,540	—	1,455,540
施設費収益	317,998	599	—	318,597	—	318,597
寄附金収益	1,591,708	144,406	65,194	1,801,308	—	1,801,308
資産見返負債戻入	1,213,604	210,524	31,139	1,455,267	—	1,455,267
財務収益	15,276	—	—	15,276	—	15,276
雑益	1,129,885	101,489	2,701	1,234,075	—	1,234,075
小　計	33,927,893	31,729,978	1,450,850	67,108,722	—	67,108,722
業務損益	△　105,037	840,646	△　10,931	724,678	—	724,678
土地	70,301,256	4,970,951	8,098,430	83,370,636	—	83,370,636
建物	42,727,299	12,908,127	1,897,635	57,533,061	—	57,533,061
構築物	2,862,200	291,701	227,695	3,381,596	—	3,381,596
図書	21,802,783	—	—	21,802,783	—	21,802,783
その他	7,063,881	10,551,850	52,798	17,668,529	13,220,622	30,889,152
帰属資産	144,757,419	28,722,629	10,276,558	183,756,606	13,220,622	196,977,228

（注１）セグメントの主な区分方法は、国立大学法人神戸大学学則に定められた組織区分を元に大学、附属病院及び附属学校に区分しています。

（注２）法人共通欄については、従来、セグメント間の内部取引高を記載しておりましたが、当事業年度より、記載しない方法に変更しました。

この変更により、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、各セグメントにおける当事業年度の業務費用及業務収益が以下のとおり増減しております。

なお、この変更が経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

（単位：千円）

区　分	大　学	附属病院	附属学校	小　計	法人共通	合　計
業務費用	△　9,066	△　476	—	△　9,542	9,542	—
業務収益	△　9,066	△　476	—	△　9,542	9,542	—
業務損益	—	—	—	—	—	—

（注３）帰属資産のうち法人共通セグメント（13,220,622千円）は、各セグメントに配賦していない資産であり、その内容は投資有価証券、現金及び預金、有価証券、未収収益をそれぞれ、2,010,222千円、9,205,293千円、2,000,000千円、5,107千円計上しています。

（注４）目的積立金の取り崩しを財源とする費用は以下のとおり発生しています。

（単位：千円）

区　分	大　学	附属病院	附属学校	小　計	法人共通	合　計
目的積立金取崩額	75,473	—	13,659	89,132	—	89,132

（注５）各セグメントにおける減価償却費、損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額、損益外利息費用相当額、損益外除売却差額相当額、引当外賞与増加見積額及び引当外退職給付増加見積額は以下のとおりです。

（単位：千円）

区　分	大　学	附属病院	附属学校	小　計	法人共通	合　計
減価償却費	2,240,842	2,635,514	31,139	4,907,495	—	4,907,495
損益外減価償却相当額	2,665,840	14,946	117,909	2,798,695	—	2,798,695
損益外減損損失相当額	31	—	—	31	—	31
損益外利息費用相当額	1,767	—	—	1,767	—	1,767
損益外除売却差額相当額	712	—	—	712	—	712
引当外賞与増加見積額	△　116,451	△　23,383	6,152	△　133,681	—	△　133,681
引当外退職給付増加見積額	△　701,599	△　21,128	△　8,191	△　730,918	—	△　730,918

（注６）附属病院セグメントにおける運営費交付金収益は、附属病院に関し国が予算積算した運営費交付金を収益化した場合の相当額と305,531千円差額がありますが、これは、国の予算積算額に加えて、病院長裁量経費等44,016千円、前年度より繰り越した業務達成基準適用事業から発生した費用相当額が12,516千円、附属病院における承継職員に対する退職手当265,088千円及び附属病院セグメントの勤務実態に相当する人件費330,230千円を計上したことによるものです。

なお、上記のほか、業務達成基準適用事業における未収益化額として次年度へ繰り越す額が326,335千円、また、費用進行基準適用事業における未収益化額として次年度へ繰り越す額が19,984千円あります。